

【研究に関する情報公開（オプトアウト）について】

医療法人愛和会 訪問看護ステーション愛和では、以下の通り看護研究を実施いたします。本研究は、過去に当法人に勤務されていた看護師の皆様が作成されたレポートも対象としています。

この研究は、過去のデータを分析する研究であるため、対象となる方へ個別の同意をいただく代わりに、この情報公開（オプトアウト）をもって研究内容を公表し、拒否の機会を保障しております。自らのデータが使用されることを希望されない場合は、いつでも研究対象から除外することができますので、末尾の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、研究への協力を拒否された場合でも、皆様に不利益が生じることは一切ございません。

1. 研究課題名

「病棟看護師の訪問看護同行で得られた学びと、病院から在宅へのシームレスな移行を支える看護への示唆—同行後レポートの質的分析—」

2. 研究の目的と意義

本研究の目的は、病棟看護師の訪問看護同行後レポートを質的に分析し、訪問看護同行による学びと、患者・家族を「生活者」として捉える視点および生活を見据えた退院支援の視点との関連を明らかにすることです。また本研究の意義は、訪問看護同行を、病棟看護師が生活を基盤とした看護を学ぶ教育機会として位置づけるための示唆を得る点にあります。

3. 研究の対象者

2019年12月～2026年7月までに訪問看護に同行し、レポートを提出された看護師の皆様

4. 研究に使用する情報（データ）の項目

・在籍時に提出された「訪問看護同行」に関するレポート内の、自由記載による学びや気づきに関する記述

5. 個人情報の管理とプライバシーの保護

・研究にあたっては、お名前などの個人が特定できる情報はすべて削除し、どなたのレポートか分からない状態（匿名化）にして分析を行います。

・レポートの記述から「学びや気づき」に関する部分を抜き出してコード化（データ化）およびカテゴリー化を行います。その際、特定の個人や患者様、訪問先などが推測されるような具体的なエピソードや固有名詞が含まれている場合は、すべて削除または一般的な表現に置き換えます。

・研究成果を学会や論文で発表する場合も、個人の特定につながる情報は一切公開されません。

6. 研究への協力を拒否したい場合（申し出の方法）

ご自身のレポートを本研究に使用してほしくない場合は、【2026年9月30日】までに、下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡をいただいた時点で、該当するデータを研究対象から除外いたします。

※解析スケジュールの都合上、期限を設定していますが、期限を過ぎた場合でも可能な限り対応いたします。

【お問い合わせ・お申し出窓口】

医療法人愛和会 訪問看護ステーション愛和

研究責任者：[管理者・渡辺真理子]

住所：[長野市大字鶴賀 1044 番地2]

電話番号：[026-226-3843]

メールアドレス：[aiwahoukanwatanabe@gmail.com]